

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印		家事調停申立書 事件名（嫡出否認）
		(この欄に収入印紙1,200円分を貼ってください。)
収入印紙	円	(貼った印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手	円	

家庭裁判所 御中	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	印
令和 年 月 日		

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
	<input type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本 1通 <input type="checkbox"/> 相手方(子)の戸籍謄本 1通(出生届未了の場合、出生証明書写し 各1通) <input type="checkbox"/> 相手方(子)の母の戸籍謄本 1通	

申立人	本籍 (国籍)	
	住所	〒 - (方)
	フリガナ氏名	昭和 平成 年 月 日 生 (歳)
相手方	本籍 (国籍)	
	住所	〒 - (方)
	フリガナ氏名	平成 令和 年 月 日 生 (歳)
相親 手方 権者 (母) 法定 代理人	本籍 (国籍)	
	住所	相手方に同じ
	フリガナ氏名	昭和 平成 年 月 日 生 (歳)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨

相手方が申立人の嫡出子であることを否認する旨の調停・審判を求めます。

申 立 て の 理 由

※

1 申立人と相手方の母は、昭和平成令和.....年.....月.....日に婚姻しましたが、不仲となり、平成令和.....年.....月.....日頃から別居して以来、全く交渉はありませんでした。

2 申立人と相手方の母とは、平成令和.....年.....月.....日に離婚しました。

3 申立人は、平成令和.....年.....月.....日、相手方の出生を知りました。

よって、この申立てをします。

なお、相手方の母とは協議ができています。協議ができていません。